

ロジスティクス環境会議

第1回共通基盤整備委員会 議事録

・日 時：2004年2月3日(月) 15:00～17:00

・場 所：東京・港区 (社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室

・出席者：15名

・議 案：

- 1) 共通基盤整備委員会の活動内容について
- 2) その他

・開 会

定刻、徳田事務局長により、開会が宣された。

・主催者挨拶

稲束専務理事より、会議の設立経緯ならびに設立趣旨と本会議の活動の中で、各メンバー間の合意形成のもとに、サプライチェーン、更にはリバースチェーンの最適化を支えるロジスティクスの概念、方向性、役割が明確となり、今後の社会、経済活動の中で有益な指針に繋がる提言や企業活動の中で役立つツール等が成果として作成されることを期待する。また、約3年の委員会活動で成果を出すためには、継続性のある議論を行うことが必要であり、委員会の出席メンバーは可能な限り同じ方々に参加いただきたい旨の挨拶が行われた。

・委員紹介

津久井委員長、堀口副委員長、下村副委員長の挨拶に引続き、各委員より自己紹介がなされた。

・設立後の経過報告について

- 1) ロジスティクス環境会議の概要について【資料1-1、資料1-2】

事務局より、資料1-1に基づき、ロジスティクス環境会議の設立経緯、資料1-2に基づき、ロジスティクス環境会議の概要と運営体制について説明が行われた後、確認がなされた。

- 2) ロジスティクス環境会議設立後の経過報告について

【資料2-1、資料2-2、資料3】

事務局より、資料2-1に基づき、ロジスティクス環境会議設立(2003年11月13日)後の企画運営委員会の開催および第1回企画運営委員会の議論に基づき行われた、各委員会の正副委員長ミーティングの開催経過の報告が行われた。また、資料2-2に基づき、第1期(2003年11月～2006年3月)に議題(合意形成)としたい項目と内容(例示)について説明が行われ、各委員会ならびに全メンバーが環境会議全体としての方針、アウトプット(成果)、目標等について認識を共有したうえで、今後の具体的な活動を推進したい旨の説明が行われた。

引続き、事務局より、資料3に基づき、環境会議の全メンバーに対して行われた、問題抽出アンケートの結果の報告が行われた。

・議事の経過

1. 議 事

津久井委員長の司会進行のもと、以下のような議事が行われた。

1) 共通基盤整備委員会の活動内容について【資料3】

津久井委員長より、当委員会は各委員会の活動を支える役割を担っている。まず、ロジスティクスの環境活動に関連する用語の整備をしていきたい。用語については、物流学界を通じてJILSの助成金を活用し、既に対象となる用語のピックアップも始めている。JILSのホームページを活用する予定であり、3月にはデモが出来るような状態にしたい。また、物流企業が環境報告書を積極的に発行できるようにガイドラインの作成等も当委員会の活動として行っていきたい。是非、各メンバーにご尽力いただきたい旨の依頼がなされた後、資料3に基づき、正副委員長ミーティングの検討内容と委員会の議題と(合意形成)したい項目について説明がなされ、以下のような意見交換がなされた。

【意見交換の主な内容】

【委員】企業の環境報告書については、JILSで揃えて欲しい。また、関連団体等から出されている報告書や文献等も併せてJILSで閲覧できるようにして欲しい。

【委員】用語をまとめる際、当委員会だけで対応するのは難しいのではないかと。

【委員】同じ用語を定義する際、荷主企業と物流企業の立場で論点異なる場合もある可能性もある。津久井委員長を中心とした今回の用語集作成の研究は、用語を定義していくプロセスに着目している。

【委員】環境負荷を低減するための活動を熱心に行っている企業等に対して、環境報告書等を活用し、評価する仕組みが必要ではないかと。

【事務局】環境パフォーマンスが整備されれば、企業等の環境活動を評価することも出来るのではないかと。

【委員】当委員会の活動としては、まずは用語の整備を行いながら、当委員会の活動の方向性を議論してもよいのではないかと。

【事務局】法令、条例等のデータを収集し、整備することも当委員会の重要な活動ではないかと。

【委員】環境活動というと、ものづくりの視点が強いが、物流企業としての活動の意義や活動内容に関わるヒントを吸収していきたい。

【委員】用語は難しい表現が多いため、なるべく優しい表現で作成して欲しい。

以上のような意見交換が行われた後、津久井委員長より、次回委員会にて、当委員会としての活動の方向性を確認していきたい旨の確認がなされた。

2) その他

今後のスケジュールについて

第2回委員会は、次のとおり開催することが確認された。

日時：2004年3月15日(月) 15:00～17:00

会場：(社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室

2. 閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、津久井委員長は閉会を宣した。

以 上